

令和元年度第3回浦安警察署協議会

1 開催日

令和元年12月11日（水曜日）

2 開催場所

浦安警察署

3 出席者

・協議会委員 7人 ・警察署11人

4 議事

(1) 第18回警察署協議会代表者会議の出席結果について（会長）

(2) 管内の治安情勢について

ア 全刑法犯認知件数等

イ 当署における刑法犯の発生と検挙の内訳

ウ 主な取扱い事案について

エ 電話de詐欺対策について

オ 自転車盗対策について

(3) 管内の交通情勢について

ア 人身・物件事故発生状況

イ 自転車関連事故発生状況

ウ 自動二輪車関連事故発生状況

エ 人身事故類型、死傷者の年齢別・状態別

(4) 警察における留置業務説明

ア 業務内容説明

イ 施設見学

5 委員からの要望・意見等

【意見】

現在外壁工事中の足場に「詐欺の注意喚起」の垂れ幕を掲示しているのは、電車からも見えて良いと思う。

【回答】

垂れ幕を始めとし、様々な形での広報、啓発活動を推進する予定です。

【要望】

美浜地区は高齢者住宅が増えているが、見回り等対応をしてほしい。

【回答】

移動交番による広報音声を活用したパトロールや、新浦安駅前勤務員による巡回連絡活動を通じた防犯活動や広報活動を実施しています。また、先月には管内各交番に

において連絡協議会を開催し、発生状況や防犯指導等を実施しました。

【質問】

振り込め詐欺被害やアポ電は、地区により発生の偏りはあるのか。

【回答】

地区による被害の偏りはありませんが、電話 d e 詐欺のアポ電については、地域により偏りがある場合があります。様態も還付金名目や身内、百貨店、運送会社、警察官をかたるもの等があります。犯人は、所持しているリストやマニュアルを使用していると思われ、アポ電が多発する地域は犯人が潜んでいる可能性が高く「受け子」「出し子」に役割分担し、犯行に及んでいます。よって、アポ電が集中した際、現場付近のよう撃、広報の強化や通報者に協力を依頼し、騙された振り作戦を実施しています。

電話 d e 詐欺被害の手口は、還付金詐欺、オレオレ詐欺が多く、被害は25件で金額は約2,900万円となっています。

【質問】

「騙された振り作戦」について教えてほしい。

【回答】

一般の方に協力を依頼し、犯人を検挙する捜査手法であり、アポ電を受けた方が不審に思い警察へ通報した段階で、捜査への協力を依頼した後、犯人をおびき出し、現場で検挙するものです。

【要望】

サポカーについての説明会や試乗体験会の機会を増やしてほしい。

【回答】

12月2日、浦安市と共同で初のサポカーの説明、試乗会を実施しており、開催日時と参加者の募集は広報紙に記事を掲載しました。参加者は定員数に達しなかったものの、参加者からは好評を得たため、今後も市と連携して開催の回数や参加人数を増やす等検討をします。広報においても、広報紙だけでなく、様々な媒体を活用し積極的に実施していきます。

【要望】

レンタサイクルの普及を市に対し促してほしい。

【回答】

レンタサイクルの設置は、自転車盗難の抑止に繋がる可能性もあるため、市に働き掛けると共に、連携して自転車盗難対策を推進していきます。

【意見】

私自身も自転車盗難の被害に遭い、初めてツーロックが効果的である事を知ったので、警察がポスターを貼るだけでなく、民間会社や市と連携し効果的な広報を実施し

てほしい。

【回答】

移動交番によるアナウンスや、地域警察官の巡回連絡（一般住宅や商店、事業所等）、市内学生や市民安全課との合同街頭キャンペーン等において、広報啓発活動を実施しているところではありますが、今後も各方面と連携し自転車盗難抑止活動を推進していきます。

協議会開催状況



留置業務説明状況

